

2020年度(2019年度実施試験)

島根県公立学校教員採用試験のアウトライン

《教員採用試験スケジュール》

四月十九日(金)

「実施要項」発表・配布

○県内外十四ヶ所で配布

○学校企画課ホームページからのダウンロード

○郵送(学校企画課へ申込)

四月下旬～五月中旬

募集説明会

○県内五会場(松江・出雲・浜田・益田・隠岐)

○県外六会場(東京・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡)

○中四国・近畿・九州の約三十大学

五月上旬～五月下旬

願書受付

七月十四日(日)

第1次試験

(筆記試験…一般教養・教職教養、専門教養)

会場

○島根県立松江北高等学校
○島根県立松江南高等学校

八月二十四日(土)

～八月三十一日(土)

第2次試験(小論文・実技試験、面接試験・模擬授業等)

会場

○島根県立松江工業高等学校
○島根県教育センター他

1 募集人数

2020年度の採用予定者数は、概ね2019年度並みを予定(但し、小、高は増員する見込み)

(2019年度名簿登載者数 小-119、中-56、高-44、特-21、養-23、栄-1、障がいのある方を対象とした選考-1 計265名)

2 選考・採用の特色

(1) 出願資格…全ての募集区分で、59歳の方まで受験できます。

(2) 受験上の特例措置

① 現職教諭(島根県外の国公立学校正式採用教員)への特例 ⇒ **第1次試験の全て又は一部を免除**
※全校種・職種において第1次試験の全て又は一部(一般教養・教職教養試験)を免除します。

② 前年度の第2次試験受験者への特例

・第2次試験結果が「A」で、2019年度に国公立の学校で常勤又は非常勤の教職員として勤務する者

⇒ **第1次試験全て免除**

・2019年度に島根県の公立学校で常勤又は非常勤の教職員として勤務する者 ⇒ **第1次試験一部免除**

※2019年5月1日現在

(3) 島根独自の特色ある教員採用

① 特定地域の教育に従事する教員

・小学校⇒石見・隠岐地域 ・中学校⇒石見・隠岐地域

・高等学校⇒隠岐地域(隠岐地域に採用から10年以上勤務)

② 小学校で、算数・理科指導のリーダー的役割を担う教員

(小学校免許状+中学校「数学」又は「理科」免許状所有者)

③ 中学校で、特別支援教育を担当する教員(中学校免許状+特別支援学校等免許状所有者)

(4) 選考にあたって考慮する事項

・特別支援学校教諭普通免許状所有者(小、中、高受験者) **【新規】**

(5) その他の配慮や要件

・大学院生(2020年度進学者を含む)は、合格後最大2年間、合格資格を保持できます。

・高等学校の農業・工業・商業・水産は、教員免許がない場合でも専門的な実務経験3年(大学・短大・高専卒、大学院修了者)または5年(高校卒)で受験できます。 **【変更】**

・高等学校(水産受験者)について、水産又は商船の普通免許状を有し、3級海技士の海技免状を2021年3月31日までに取得見込みの者は、合格後の採用延期を認めます。

— 詳細は「2020年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」に示します —